

# 教団新報

定価 1部140円(本体133円+共200円) 予約購読料 1年分 5,000円  
紙代のみ 3,500円  
振替 00140 9 145275  
本紙を購読ご希望の方は、前金をそえて、お近くのキリスト教書店へお申し込み下さい。  
教会の購読料は負担金に含みます。

発行所 日本基督教団  
169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18  
日本キリスト教会館内 電話 03(3202)0546  
FAX 03(3207)3918  
発行人 内藤留幸  
編集主筆 竹澤知代志  
印刷所 株式会社きかんし

## 宣教方策会議開催される

講演 ▶ 内藤留幸氏、芳賀力氏、岡本知之氏



会場の富士見町教会  
教団史の重要な局面で舞台とされて来た

### 今、日本基督教団の教会論を確認する

宣教方策会議が、3月1～2日、富士見町教会を会場に行われた。出席は、開会時で85名、京都教区を除く全教区から参加者があった。但し、九州と沖縄は教区代表ではなく宣教委員としての参加。小出望宣教委員長挨拶でも触れられたように、教団に極めて深刻な亀裂が走る中で、あるべき教団の姿・形を問うべく真摯な字ひの時を持った。

### 十字架の直下に立ち

山北宣久議長は、聖書日課に従いマルコ福音書9章2～8節に基づき、次のような主旨で開会礼拝説教を語り、宣教方策会議、また教団の進路を示した。

主は何のために山に登られたのか、祈るためであり、祈りは使命の再確認のためであった。直前のマルコ8章31節で、主自身が十字架に架けられることを明確に述べられた。十字架を指す第一歩のために、先ず退いて祈られ、そのために山に登られた。事をなすに当たって先ず祈る、前進す

### 開会説教

る時には退いて祈り体制を整える、それが主イエスにあつて私たちの取るべき姿勢だ。

何をなすべきかの前に、如何にあるべきかを整えなければならぬ。あらゆる行動において大切なことだ。特に人間のいろいろな考えが交錯する会議に於いては、祈りなくしては何も実を結ばない。祈りを経な

い行動は思い付きに終わる。沈黙を経ない行動は悪くすれば混乱を招く。神は私に何をさせようとしているのか、綿々と68年続いて来た日本基督教団に、何をさせようとしているのかを、神あつての私たちがこの線で軌道修正したことだ。隠されていた神の子の姿が垣間見られた。それが山上の変貌であった。

『エリヤがモーセと共に現れて、イエスと語り合っていた。何を。十字架について語り合っていたのか。最後のことに話していたのだ。最後のことに、エクソダスという言葉が使われている。栄光への脱出・エクソダス、しかし、栄光への旅立ちには、十字架を経なければならぬ。その筋道をはっきりさせる。

主の十字架の後、人間の苦しみが単なる苦しみで終わるものではなく、栄光へと導かれる、その道筋が決定的に開かれようとしている。エリヤとモーセを証人として、これが聖書を貫く線であることを明らかにした。

主イエスがバプテスマを受けた時の言葉に、この度は「これに聞け」と付け加えられている。先に水によるバプテスマを受けたが、今度は血によるバプテスマを受けんとする。わたしの愛する子。これに聞け。十字架の苦難と恥を受け、十字架の苦難を、十字架から復活へと至る救いの道が開かれ、導かれていく。取り分け苦難に満ちた伝道戦線を、勇気を持って担う者は、やがて勝利の輝きへと導かれるだろう。

### 教憲に示された教会観

### 主題講演

内藤留幸総幹事による主題講演は、日本基督教団教憲に示された教会観について、後の質疑で答えたように、今回の宣教方策会議は、信徒の参加者が多いという前提で、専門用語はなるべく避け、平易な言葉を用い、「詳細に立ち入るよりも今日の教団で大きな問題になっている事柄に照準を合わせた」ものだった。

先ず、印刷配布されたレジュメの「はじめに」に従い、講演の主旨と教憲の意義を、次のように述べた。

「聖なる公同教会の交わりに入ると、日本基督教団の教団に属していると

いうことは、どういふ信仰に生きていることなのか、教団内の各部門が何をなすのかということ等について、整理された形で理解されていなければならない。教団がキリストのからだたる教会として、制度を持つた教会であり、その実体がどのようなものなのかを、しっかりと捉え、理解することが大切である。

「教団は公同教会である」ということを明示している。従って、聖なる公同教会に連なる教団は、正典である聖書に基づき、教団信仰告白を誠実に告白し、制度を持つ教会として、

「教団は公同教会である」ということを明示している。従って、聖なる公同教会に連なる教団は、正典である聖書に基づき、教団信仰告白を誠実に告白し、制度を持つ教会として、

「聖なる公同教会の交わりに入ると、日本基督教団の教団に属していると

いうことは、どういふ信仰に生きていることなのか、教団内の各部門が何をなすのかということ等について、整理された形で理解されていなければならない。教団がキリストのからだたる教会として、制度を持つた教会であり、その実体がどのようなものなのかを、しっかりと捉え、理解することが大切である。

「聖なる公同教会の交わりに入ると、日本基督教団の教団に属していると

いうことは、どういふ信仰に生きていることなのか、教団内の各部門が何をなすのかということ等について、整理された形で理解されていなければならない。教団がキリストのからだたる教会として、制度を持つた教会であり、その実体がどのようなものなのかを、しっかりと捉え、理解することが大切である。

「聖なる公同教会の交わりに入ると、日本基督教団の教団に属していると

いうことは、どういふ信仰に生きていることなのか、教団内の各部門が何をなすのかということ等について、整理された形で理解されていなければならない。教団がキリストのからだたる教会として、制度を持つた教会であり、その実体がどのようなものなのかを、しっかりと捉え、理解することが大切である。

「聖なる公同教会の交わりに入ると、日本基督教団の教団に属していると

いうことは、どういふ信仰に生きていることなのか、教団内の各部門が何をなすのかということ等について、整理された形で理解されていなければならない。教団がキリストのからだたる教会として、制度を持つた教会であり、その実体がどのようなものなのかを、しっかりと捉え、理解することが大切である。

「聖なる公同教会の交わりに入ると、日本基督教団の教団に属していると

いうことは、どういふ信仰に生きていることなのか、教団内の各部門が何をなすのかということ等について、整理された形で理解されていなければならない。教団がキリストのからだたる教会として、制度を持つた教会であり、その実体がどのようなものなのかを、しっかりと捉え、理解することが大切である。

「聖なる公同教会の交わりに入ると、日本基督教団の教団に属していると

いうことは、どういふ信仰に生きていることなのか、教団内の各部門が何をなすのかということ等について、整理された形で理解されていなければならない。教団がキリストのからだたる教会として、制度を持つた教会であり、その実体がどのようなものなのかを、しっかりと捉え、理解することが大切である。

### 見た教会観



「教団は十字架の直下に立つ」と説く、山北宣久総会議長

るむことは許されない。かくしてマルコ福音書は、栄光の神学から十字架の神学へ向かう方向をはつきりと叙述することになった。このことが「これはわたしの愛する子。これに聞け」と言つ言葉で、垂直的に語られる。

人と自分の思いが激しく交差する。私の思いと神の御旨がクロスする。その激しい葛藤、迷い、悩みから逃げず離れず諦めず、そこに止まり続け意味を求めつつ前向きに生きる、その時、苦難から栄光へ、十字架から復活へと至る救いの道が開かれ、導かれていく。取り分け苦難に満ちた伝道戦線を、勇気を持って担う者は、やがて勝利の輝きへと導かれるだろう。

「教団は公同教会である」  
主題講演で熱弁する内藤留幸総幹事

宣 教 方 策 会 議

礼 拝 と 聖 餐

聖 餐 を 聖 餐 た ら し め る も の

講 演 I

一日目夜のセッションでは、芳賀力氏（東京神学大 学教授・東村山教会牧師） による「礼拝と聖餐」と題 する講演が行われた。芳賀 氏は今回の講演の目的を、 教憲・教規に照らして、日 本基督教団における聖餐執 行の筋道を明らかにするこ とであると述べ、教団信仰 告白と教憲第8条を踏まえ ることが大切であるとの認 識を示した。

教会を教会たらしめるものとしての「主の民」とい う共同体概念がある。功利 的個人主義の時代、いやし と心の安定を求める人々 は、自分の関心事だけを満 たしてくれる小さな神々を 求める。その中で、まことの神を主として礼拝するた めに集められた共同体こそ 教会である。キリストの出



聖餐とは何か、根本から教団の課題に切り込む、芳賀力東神大教授

それは間違いである（ルカ福音書18・9以下参照）。聖餐を聖餐たらしめるものとしての洗礼がある。聖 禮典には順序がある。聖餐 から洗礼へはありえない。 そこで、主の民を主の民 たらしめるものとしての説 教と聖禮典が位置を持つ。 聖書的語りを現実化する説 教は、主の民のアイデンテ ィティーを確立する預言者 的、使徒的語りであり、今 までの自分のヴィジョンが 砕かれ、神のヴィジョンが 与えられる。これこそ悔い

改めの出来事である。そこ で、異邦人を主の民とする バプテスマによって、新し い契約の民が生まれ、主の 民として養われる主の晩餐 が、新しい契約の食事とし て備えられる。イエスは悔 い改めを求めてはいないが、 どういう主張がなされるか

それは間違いである（ルカ福音書18・9以下参照）。聖餐を聖餐たらしめるものとしての洗礼がある。聖 禮典には順序がある。聖餐 から洗礼へはありえない。 そこで、主の民を主の民 たらしめるものとしての説 教と聖禮典が位置を持つ。 聖書的語りを現実化する説 教は、主の民のアイデンテ ィティーを確立する預言者 的、使徒的語りであり、今 までの自分のヴィジョンが 砕かれ、神のヴィジョンが 与えられる。これこそ悔い



分団協議の時間、少人数で踏み込んだ話し合いの時

それは間違いである（ルカ福音書18・9以下参照）。聖餐を聖餐たらしめるものとしての洗礼がある。聖 禮典には順序がある。聖餐 から洗礼へはありえない。 そこで、主の民を主の民 たらしめるものとしての説 教と聖禮典が位置を持つ。 聖書的語りを現実化する説 教は、主の民のアイデンテ ィティーを確立する預言者 的、使徒的語りであり、今 までの自分のヴィジョンが 砕かれ、神のヴィジョンが 与えられる。これこそ悔い

改めの出来事である。そこ で、異邦人を主の民とする バプテスマによって、新し い契約の民が生まれ、主の 民として養われる主の晩餐 が、新しい契約の食事とし て備えられる。イエスは悔 い改めを求めてはいないが、 どういう主張がなされるか

それは間違いである（ルカ福音書18・9以下参照）。聖餐を聖餐たらしめるものとしての洗礼がある。聖 禮典には順序がある。聖餐 から洗礼へはありえない。 そこで、主の民を主の民 たらしめるものとしての説 教と聖禮典が位置を持つ。 聖書的語りを現実化する説 教は、主の民のアイデンテ ィティーを確立する預言者 的、使徒的語りであり、今 までの自分のヴィジョンが 砕かれ、神のヴィジョンが 与えられる。これこそ悔い

改めの出来事である。そこ で、異邦人を主の民とする バプテスマによって、新し い契約の民が生まれ、主の 民として養われる主の晩餐 が、新しい契約の食事とし て備えられる。イエスは悔 い改めを求めてはいないが、 どういう主張がなされるか

それは間違いである（ルカ福音書18・9以下参照）。聖餐を聖餐たらしめるものとしての洗礼がある。聖 禮典には順序がある。聖餐 から洗礼へはありえない。 そこで、主の民を主の民 たらしめるものとしての説 教と聖禮典が位置を持つ。 聖書的語りを現実化する説 教は、主の民のアイデンテ ィティーを確立する預言者 的、使徒的語りであり、今 までの自分のヴィジョンが 砕かれ、神のヴィジョンが 与えられる。これこそ悔い

改めの出来事である。そこ で、異邦人を主の民とする バプテスマによって、新し い契約の民が生まれ、主の 民として養われる主の晩餐 が、新しい契約の食事とし て備えられる。イエスは悔 い改めを求めてはいないが、 どういう主張がなされるか

それは間違いである（ルカ福音書18・9以下参照）。聖餐を聖餐たらしめるものとしての洗礼がある。聖 禮典には順序がある。聖餐 から洗礼へはありえない。 そこで、主の民を主の民 たらしめるものとしての説 教と聖禮典が位置を持つ。 聖書的語りを現実化する説 教は、主の民のアイデンテ ィティーを確立する預言者 的、使徒的語りであり、今 までの自分のヴィジョンが 砕かれ、神のヴィジョンが 与えられる。これこそ悔い

改めの出来事である。そこ で、異邦人を主の民とする バプテスマによって、新し い契約の民が生まれ、主の 民として養われる主の晩餐 が、新しい契約の食事とし て備えられる。イエスは悔 い改めを求めてはいないが、 どういう主張がなされるか

日 本 基 督 教 団 に お け る 教 職 制 度 の 課 題 と 展 望

教 師 資 格 一 本 化 を 提 案

講 演 II

講演 は 岡本知之氏（西 宮教会牧師）による「日本 基督教団における教職制度 の課題と展望」。

冒頭、教勢低下とそれに 伴う財政逼迫という、絶望 的とな見える教団の近末 来像を、日本国そのものの 人口減少、財政破綻と絡め て、生々しく描き出した。 その上で、過去のいきさつ を捨てて現況から」と前置 きし、次のような、鋭い分 析と大胆な提言を行った。

まず、二種（二重）教職 制について、40年来続いて 来たヒエラルキー批判とい うイデオロギー議論とは全 く別次元の「機能的側面か ら」説明し直し、問題解消

法を提案した。

「准允」とは、許可・允 許を与えること、許可とは 要するに許可することであ り、宗教や武道等に於いて 特定の段位や資格を認定す ることである。現行の教憲 教規によれば、それは「説 教免許」である。つまり教 団の教職制度に於ける「補 教師」とは、「説教免許を与 えられた教師」ということ である。

プロテスタント諸教派 は、その伝統と教会観に従 って様々な職制を持つが、 伝統的に、教師になる前の 教職候補生（主に神学生） に、一定の試験を課し、こ れに合格したものに説教免

許を与える、教職候補生・神 学生の身分のまま、主日礼 拝に於いて説教する資格を 付与する制度があった。

教団において「補教師」 とは、その実体は、説教は 出来るが聖禮典は執行でき ないという意味で教職候補 生と同じ。「補教師」では なく、「教師試験」である。 ここに教団教職制度におけ る呼称と実体のズレがあ り、それが苦渋の淵源とな っている。

実体と呼称を一致させる ことには、捻れ解消の方 法はない。「教師試験（教 職候補生）」として、神学 生の段階から、この資格を 与える以外ない。

次に、これに関連して、 牧師養成に関する課題を上 げ、具体的に提案した。

教団は教師養成を認可神 学校に一任しているのが現 在。要するに教育の丸投げ であり、その教育内容に関 して責任ある対応を行えな ように取り上げた。

教団は現在、一旦教会の 現場に送り出した教師につ いて、リカレント教育もし くはライブ・ロング・エテ ヌレーションを行う機能を 持っていない。教団に教会 研修所を設けることを提案 する。

特に二重教職制廃止を次 の教団総会に議案として提 案すべきと、山北宣久議長 に求める一場面もあった。

全 て 恵 み の 内 に

分 団、全 体 協 議、閉 会 礼 拝

2日目の午前、講演の 後、10分団に分かれて、少 人数での話し合いの時を持 たれた。この様子は、午後 の全体協議で、各分団3分 ずつの時間で報告された。 詳細を知るには至らないも の、活発な議論また体験 の共有がなされたことを伺 い知ることができた。

信徒の参加者が多いこと が、今回の宣教方策会議の 特徴であったが、教会そし て福音宣教を巡る基本的な こと、言い換えれば根本的 なことについて質疑がなされ たことは、評価すべきこと である。翻って、開会 冒頭の小出望宣教委長による主催者挨拶も、一部は、 内藤留幸総幹事の主題講演 に重なるものであり、教団 の最重要課題に真正面から 向かい合い、信徒・教職が 共にこの課題を担おうとい う姿勢を鮮明にするもので あった。

具志堅篤宣教委書記 が、閉会礼拝・説教に当た った。5年前トルコで起こ った羊の集団自殺の出来 事を紹介することから始め て、詩編80編15〜20節に基 づき、危機的な状況にある 教団に今何が必要かを、説 得力をもって語った。

讃美歌 525を歌い、会は 閉じられた。「恵み深き主の ほか、たれか我を慰めん」

# 按手礼志願者が配餐巡り所信

## 北村慈郎氏の議員資格で質疑

川奈 教区総会

第123回神奈川教区総会が、2月27日、清水ヶ丘教会を会場に行われた。開会礼拝後の組織会の冒頭で、准議員の大住雄一氏から、免職の戒規を受けた北村慈郎氏が議員とされていることの根拠等が質された。それに対して岩崎隆議長は、



8名の按手礼を執行

「北村慈郎氏は告示し、現在審判委員会が審議中であるため議員とする」と答へ、正議員228名中175名の出席で総会の成立が宣言された。

議事ではまず、准執行と按手礼執行に関する件が上程されたが、孫裕久議員

から「教区総会では、議事に先立って教区形成基本方針が朗読されるはずではないか」との指摘があり、岩崎議長は「朗読します」と答へた。これに対し、教区形成基本方針を読むなら、(総会の根拠である)教憲・教規も読むべき。ただ慣例を守るために読む必要はない」とする意見もあつたが、岩崎議長は慣例に従って副議長に教区形成基本方針を朗読させた上で議事に入った。

2名の准受領志願者と8名の按手礼受領志願者が所信を述べ、按手受領志願者に対しては「教憲・教規に従ってフリー・聖餐・未受洗者への配餐」をしないことを明確に言っていたと求められた。問われた事柄について必ずし

2月8日、9日、第36総会期第4回社会委員会が開催された。担当幹事及び担当職員より教務・業務報告を受けた。その後、常務委員会報告を担当幹事より受け、また、宣教委員会報告を福井博文委員長より受けた。

第1日目の議事を終了し、裁判員制度と人権を考へるという主題で、今村嗣夫弁護士が講演を行った。停止

午後8時、第二種教会設立と第一種教会建設の承認に関する議事が扱われ、野比教会の第二種教会設立と田園都筑教会の第一種教会建設が承認された。

も志願者全員が明確ではなかったが、議案が可決され、直ちに准受領式と按手礼式が行われた。

その他、来年度の教区活動関連、予算案ならびに教会負担金割当関連の議案が可決され、続いて、沖縄宣教連帯金の減額に抗議し、再考を促す決議に関する件が審議された。教団の第3回常務委員会で沖縄宣教連帯金が減額されたことに対する(藤盛勇紀報)

# 裁判員制度と人権を考へる

## 第4回社会委員会

第36総会期第3回部落解放センター運営委員会が、1月25日午後から翌26日にかけて日本基督教団東海田教会で開催された。

出席者は陪席者をあわせ34名。今委員会は活動センターを支えた五十嵐さんを紹介され、二挨拶をいた

第36総会期第4回世界宣教委員会が2月5日、教団会議室で開かれた。

基調講演者、プログラムの詳細の検討に入っていること、宣教師支援委員会と教師会議を3月25日(木)関係する6つの小委員会報告があり、スイス・韓国・日本の「三國間協議会」の日程を2011年7月5日、8日と決定し、主題

民が司法参加する意味を学ぶことができた。

2日目は、日本キリスト教社会事業同盟、日本キリスト教保育所同盟、靖国・

天竺問題小委員会の報告を担当委員から受けた。

その後、社会福祉施設援助金送先と援助額に関する件、2010年度社会委員

# 活動委員会を招いて開催

## 第3回部落解放センター運営委員会

出席者は陪席者をあわせ34名。今委員会は活動センターを支えた五十嵐さんを紹介され、二挨拶をいた

前日から京都で行われた活動委員会主催の一泊研修会とあわせて交わりが深められ、活発に意見の交換がな

された。運営委員会と活動委員会との連携の強化によって、教団の解放運動への取り組みがなお強められることが期待される。

6月に東京で開催される第11回全国会議の計画が実行された。

行委員会から出され、プログラムの具体的な検討等を行い開催の準備を行った。

次回には全国会議後の6月9日、10日、東京で開催される予定。

(多田玲一報)

ルニア州とニューヨーク州に在住の宣教師7名が様々な重荷を負っている。問安計画を立ててはどうかとの提案があり、常任委員会で更に検討を重ねて具体案を作成することとした。

# カリフォルニア・ニューヨークへの問案検討

## 第4回世界宣教委員会

30名前後の教団受入れ宣教師が参加している。

また、佐原光宣宣教師(カモア組合教会)が、ピザ未発給のため京都に待機中であつたが、書類が整い12月に任地に向かうこと、4月の台湾基督教長老教会

幸福幹事が、またアジアキリスト教協議会(CCA)の総会に大宮博元世界宣教師が出席する予定であること、報告があつた。

協議事項として、当委員会よりアメリカのカリフォルニア州とニューヨーク州

力改革派教会(RCA)等からの派遣宣教師の給与と支払いの代理業務を教団が行うことを承認。昼食時に来日中のアメリカ合衆国長老教会(PCUSA)世界宣教アジア担当ディヴィッド・ハドソン幹事と懇談の時

力改革派教会(RCA)等からの派遣宣教師の給与と支払いの代理業務を教団が行うことを承認。昼食時に来日中のアメリカ合衆国長老教会(PCUSA)世界宣教アジア担当ディヴィッド・ハドソン幹事と懇談の時

力改革派教会(RCA)等からの派遣宣教師の給与と支払いの代理業務を教団が行うことを承認。昼食時に来日中のアメリカ合衆国長老教会(PCUSA)世界宣教アジア担当ディヴィッド・ハドソン幹事と懇談の時

力改革派教会(RCA)等からの派遣宣教師の給与と支払いの代理業務を教団が行うことを承認。昼食時に来日中のアメリカ合衆国長老教会(PCUSA)世界宣教アジア担当ディヴィッド・ハドソン幹事と懇談の時

# 何故、今、互助・連帯か

林 邦夫

「兵庫最北端に灯された福音の灯りを消さないために」との熱き祈りのもと、2008年7月、竹野伝道所の献堂式は執り行われました。この献堂式は、但馬地区挙げての連帯を基になされたみ業であり、教区にとって大きな喜びであると共に、大切な問いを与えられる出来事でした。これに先立ち、兵庫教区は2007年に常置委員会のもとに設置した「竹野伝道所に関する協議会」において、4回の協議を重ね、また、

# 教区コラム

常置委員会で協議の時を持ちました。その内容の骨子は概ね以下の通りです。

固有の地域に建てられ、現在、宣教活動の継続が困難になった伝道所の課題、例えば、礼拝をどう守るか、また、会堂維持・確保など、その存続の問題は、一伝道所だけの問題ではなく、教区全体の課題であり、教区がどのように各個教会・伝道所に向き合うのか、教区としての姿勢が問われる事柄であります。また、宣教困難な地域に

(兵庫教区総会議長)

立つ教会・伝道所と共に歩むことを志す宣教論の構築が求められると同時に、互いの絆をより一層強める具体的方策を考へていく必要があるとあります。そのためには教区がこれまで培ってきた互助・連帯の諸制度や伝道関連の融資制度の更なる充実が求められています。

また、「何故、今、互助・連帯か」という問いを、教区的宣教科として受けとめ、「互助と連帯」「共生」の内実を深め、謝儀保障制度を含む一層の連帯態勢づくりを積み上げていくことが求められています。

議案であるが、沖縄教区が教団と距離を置いていることや減額が意味すること等について賛否がぶつかり、あるいは提案者である常置委員会で議論の内容が問われ、修正協議も出されたが、最終的に原案が可決された。(藤盛勇紀報)

社会福祉施設援助金の送金先については、社会委員会において知り得る範囲の情報と交換し、それぞれの施設の働きを確認し、支援を決定した。2010年度社会委員会予算について承認された。また、全国社会委員長会議に関する協議については、講演者および概ねのプログラムを決定し、「社会委員会通信第46号」は、今回の委員会で講演して下さった今村弁護

士は講演内容を巻頭にして4月末発行できるように準備することとなった。社会委員会はAction by Churches Together International (以下ACT)の要請の中から自然災害に要するものを支援し、募金を要請を行うことになっているが、この団体に関する説明が不足しており、問いあわせも多いことから、社会委員会通信でACTの紹介を掲載することとした。

次回委員会は、7月6日、7日、社会委員長会議終了後に行うことを確認し、全日程を終えた。

その他、連帯のためのガイドブックの作成について、今井基金への申請について、第8回全国会議の報告について、同宗連の報告各教区での取り組み報告など多くの事柄が報告され、審議された。

# 献身のとき

NOOSHINKI  
KENSHTOKI

No.14



### わたしがあなたを選んだ

栗原 清 (武蔵豊岡教会牧師)

が一番最初の神の声だったのだな、と今になって思う。

全く晴れない。そのような時、夜勤を終え帰宅し、テレビを付けたら、偉大なる生涯の物語」という、イエス・キリストの生涯を描いた映画が放映されていた。涙が溢れて止まらなかつた。それから少し真面目に聖書を読もうと決心し、通読を開始した。読み終えるまでに3年を費やしたが、御言葉が与えられた。

もともとメカニカルなものが大好き。子どもの頃に自覚まし時計を分解し、元に戻せずに叱られたことや、メーカー製の自転車に元々付いていたパーツと違うパーツを、フレーム以外は全部取り替えて、全く別物に仕上げたこともある。パソコンの組み立ても大好きなことの一つ。だから献身する前は、自動車の生産技術部門で働いていた。

そのようなメカ好きの私は、祖母から数えてクリスマスチャン3代目。教会へは、無意識のうちに連れられていたこともあり、世の中の人は日曜日に教会へ行くものと認識していたが、後に日本に於いては少数家庭に過ぎないと知った。しかし、教会という所は、自分を大事にしてくれると感じられて、お気に入りの居場所だった。

思春期の頃、所属教会の牧師から(冗談半分で?)「栗原君、将来牧師という道もあるよ」と声を掛けていただいた。その時は、驚くと同時に自分自身相応しいとも全く思えず、自動車産業の技術者への憧れもあり、「そうですか」と照れながら答えるのが精一杯だったように記憶する。でも、これ



120周年(昨年)記念集会にて

## 教師検定試験公告

2010年秋季教師検定試験を左記の要領で行います。

- 1、受験要綱の申し込み  
受験要綱と教団指定の願書用紙は160円切手を同封し、正教師受験志願者か補教師(A、B、Cコースの別も)受験志願者かを明記した上、封書でお申し込みください。
- 2、受験願書の提出  
受験願書と必要書類を整えて、受験料とともに所属教区に提出してください。
- ①教区締切 2010年6月4日(金)(教区により締切が異なりますので、教区事務所に確認してください。)
- ②教団締切 2010年7月1日(木)(各教区から教師検定委員会に提出する際の締切です。)

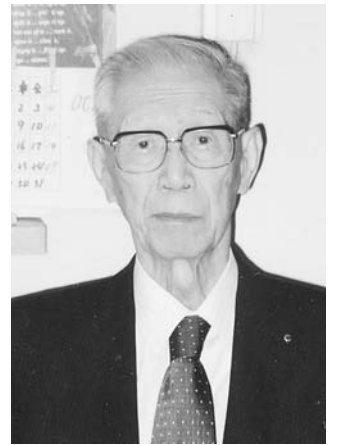
- \* 受験料は正教師1万3千円、補教師1万円。
- 3、正教師「説教」(釈義)の課題テキスト  
旧約 イザヤ書61章1〜4節  
新約 ルカによる福音書18章1〜8節
- 4、正教師の「神学論文」の課題  
『今日における宣教の課題』(特に)をめぐって」という副題をつけ、ご自分の伝道・牧会をふまえて神学的に論述してください。
- 5、正教師の「組織神学」の課題  
『聖なる公同教会』について、組織神学的に論述してください。
- 6、補教師「説教」(釈義)の課題テキスト  
旧約 創世記28章10〜19節  
新約 マタイによる福音書7章24〜29節
- \* コースによって「説教」(釈義)の提出内容が異なりますので、必ず受験要綱をご確認ください。
- 7、補教師(CIIIコース)の牧会学の課題  
『牧会とは何か』について神学的に論述してください。
- 8、提出物締切について  
当委員会への提出締切日は、「説教」(釈義)「神学論文」「組織神学」「牧会学」全て2010年7月2日(金)必着です。
- 9、学科試験面接について  
学科試験は9月14日(火)、面接は9月15日(水)、16日(木)に大阪クリスチャンセンターにおいて実施します。詳細は受験志願者へお知らせいたします。不明な点は直接、当委員会へお問い合わせください。

2010年4月10日  
日本基督教団教師検定委員会  
〒169-0051  
東京都新宿区西早稲田2-3-18-31  
電話(03)3202-0546

## ひととき

金井 次夫さん

### 主の隣れみのもとに 95年



1914年11月7日生。現在は、日本基督教団本多記念教会員。

金井次夫さんが受洗したのは15歳の時、80年の信仰生活となる。母方の曾祖母まで遡ると四代目のキリスト者である。つまり、「母の胎にあるときから、あなたはわたしの神」詩編22篇(11節)と仰いで来たと言ってよい。その生涯は、まさに主の隣れみのもとに置かれた95年ということができる。現在も、体調不良の回数を除いて、主日の礼拝を休むことはない。1年間、ほぼ皆勤である。

受洗のきっかけとなった出来事は印象深い。当時、腕白な中学生であった次夫さんは、学業成績が振るわず、両親が学校に呼び出されたことがあった。そのとき、当然、「両親からきつく叱られることを覚悟して

た。しかし、両親は、箴言第10章1節「知恵ある子は父の喜び、愚かな子は母の嘆き」との聖句を示し、祈ってくれたのである。このことを通して、次夫さんは信仰へと導かれ、現在の伊勢崎市にある旧メソジストの島村教会にて、百瀬正賢牧師より受洗した。

その後、青山学院専門部に進み1936年卒業、教社でサラリーマン生活を経験したのち、1949年2月28日、電話の交換機部の部品を主に製作する双葉通信機株式会社を創立。台湾にあった会社に勤務していたときには、台北メソジスト台南伝道所の設立に尽力。日本に戻り勤務したM社では、労働組合の委員長を務めたこともあった。

## 東京聖書学校卒業式に列して

3月5日、東京聖書学校の2009年度卒業式に教団代表として出席しました。卒業生は4名でした。初めの礼拝において説教者がやがて伝道に赴く卒業生に醇々と伝道者の心構えを語っていました。自分の置かれた境遇に満足することを覚えること、貧しく暮らすすべし、豊かに暮らすすべし、いかなる場合にも対処する秘訣を授けて下さる方のお陰で、わたしにはすべてが可能ですと言ったパウロのように生きよう。

卒業式に列席した感想の一つを端的に記すと――日本基督教団の信仰の豊かさを覚えたことです。教団の教憲前文には日本基督教団である。

日くすしき摂理のもとに御霊のたまう一致によって、おのおのその歴史的特質を尊重しつつ聖なる公同教会の交わりに入るに至った。かくして成立したのが日本基督教団である。

この東京聖書学校は四重の福音を掲げたホーリネス信仰に立ち、教団認可神学校としての教師養成の一翼をしっかりと担っている事実を、わたしは卒業式に出席してまのあたりに見る思いでした。4月より任地に赴く卒業生たちの前途に祝福あれ！  
(教団総幹事 内藤留幸)